

「第2次花巻市まちづくり総合計画」の策定に向けた取り組み ～まちづくり市民ワークショップ 一般部門第5回～



市では、令和6年度から始まる第2次花巻市まちづくり総合計画の策定に向け、まちづくり市民ワークショップ(一般部門)の第5回を開催しました。

前回から議論をスタートした「まちづくりの六つ(▶しごと▶暮らし▶健康・いのち▶子育て・人づくり▶地域づくり▶行政経営)の分野」ごとの

「目指すまちの姿」について、グループごとに前回設定した掘り下げたいテーマに沿って、困っていることや解決したいことを意見交換。課題解決のために「市民」「地域・民間」「行政」がそれぞれの立場でできることを考えました。次回もこの議論を継続し、課題解決に向けた取り組みで見えてくるグループごとの「目指すまちの姿」をまとめます。

グループごとの「テーマ」を掘り下げよう！

- 対象 23歳以上の市民
- 参加者 39人のうち30人
- 期日 11月9日(水)
- 会場 なはんプラザ



*まちづくり市民ワークショップは令和5年1月までに、一般部門が合計7回、若者部門を合計3回開催する予定です。各回のワークショップについてはニュースレターを市ホームページ(<https://www.city.hanamaki.iwate.jp/shisei/shisei/keikaku/1017066.html>)で公開します



各グループで出された取り組みのアイデア(一部)を紹介します

しごとグループ

- 「ワインと温泉」など異業種のコラボ
- 行政は橋渡し役に！

暮らしグループ

- 公共交通のイメージアップで、車がなくても快適な生活へ
- 情報端末のハード整備

健康・いのちグループ

- 安心して受けられる医療・介護のために、かかりつけの相談員を
- コミュニティ活動への声掛け

子育て・人づくりグループ①

- 親も子ども学ぶ家庭教育のために、個々の興味関心を伸ばす支援策

子育て・人づくりグループ②

- 若い女性が住みたいと思えるような店舗の誘致や趣味の場
- 屋外授業、夏休みなどでの交流会で自然をPR



*「子育て・人づくり」については、市として特に重要な政策であることや、グループ分けの際の希望者が多かったことから、2グループに分けて話し合いを行っています

地域づくりグループ

- 新しい住民も積極的に巻き込んでいくアイデアが必要！
- ファシリテーターの育成でコミュニティの課題解決へ

行政経営グループ

- さまざまな行政サービスを一括して案内してくれるコンシェルジュ
- 情報共有ツールの必要性



※参加者およびスタッフは抗原検査を実施し、会場でも感染対策を行ったうえで開催しました

確認の 甘さが痛い 事故を呼び
冬の交通事故防止県民運動スローガン(12月15～24日)

冬期間の事故に気を付けましょう

冬期間は、積雪や凍結による道路環境の悪化に伴い、交通事故の多発が懸念されます。また、交通事故だけでなく、凍結による転倒や除雪作業中の事故も発生しています。

事故を防ぐためには、交通ルールの順守や、事故の特性を知り日頃から注意することが大切です。

凍結に伴う転倒防止

◎「こんな場所」「こんなとき」は要注意

- 横断歩道の白線上やマンホールのふたの上
- ロードヒーティングの切れ目
- 坂道(特に下り坂)
- 急いだり焦ったりしているとき
- 両手がふさがっているとき
- 屋外から店内に入るとき
- お酒を飲んだ後

◎雪道の歩き方の基本

- 小さな歩幅で歩く
- 靴の裏全体を地面に付けて歩く
- 急がず、焦らず、ゆっくり歩く
- けが防止のために、帽子や手袋を着用



通学路周辺の安全

◎通学路を安全に！

- 児童生徒を見つけたときや通学路の標示がある道路、学校の出入り口付近では、安全確保のため徐行しましょう
- 児童生徒に車の接近を知らせるため、登下校の時間帯はライトを付けましょう
- 屋根からの落雪に注意が必要な箇所には、注意喚起のための貼り紙などをしましょう
- 屋根から落ちた雪で、児童生徒の歩行に支障が出ないように、雪は速やかに取り除きましょう
- 積雪時もスクールバスのバス停の待機場所を利用できるよう、除雪にご協力ください
- 通学路に路面の凍結など特に危険な箇所がある場合は、教育委員会学校教育課へ連絡してください

◎冬期間における安全指導は児童生徒に対しても行っていますが、市民の皆さん一人一人の協力が欠かせません。安全確保のため、ご協力をお願いします

除雪時のポイント

◎除雪作業で起こりうる事故

- 屋根の雪下ろし作業中に転落した
- 雪を川や水路に捨てるときに転落した
- 屋根から落ちてきた雪塊で生き埋めになった
- 除雪機に腕を巻き込まれ大けがをした
- 除雪機で飛ばした雪や氷が通行人に当たった

◎心掛けるポイント

- 除雪作業はできるだけ複数人で
- 靴やはしごには滑り止めを
- 転落防止のために命綱を
- 無理な作業はしない
- 除雪機のトラブル時はエンジンを停止
- 万が一に備えて携帯電話を携帯する

車の運転

◎交通事故を起こさないために

- 冬道用タイヤの装着を徹底しましょう
- いつもよりスピードダウンを心掛けましょう
- 飲酒運転は絶対にやめましょう
- 高齢者と子どもの交通事故を防止しましょう



【問い合わせ】

■凍結に伴う転倒防止・除雪時のポイント
消防本部警防課(☎22-6124)

■通学路周辺の安全
教育委員会学校教育課(☎41-3146)

■車の運転・冬の交通事故防止県民運動
新館市民生活総合相談センター(☎41-3551)